

第3学年

2025~2026

第1回

進路説明会



令和8年度入試に関わる説明会

令和7年 7月 24日(木)

石狩市立樽川中学校

公立高校の入試日程

<一般の選抜>

1	出願者情報等のオンライン入力受付	1月26日(金)～1月23日(木) 正午
2	出願の受付	1月20日(月)～1月23日(木) 正午
3	出願状況の発表	1月27日(月) 午前10時
4	出願変更の受付	1月28日(火)～2月3日(月) 午後4時
5	出願変更状況の発表	2月12日(水) 午前10時
6	学力検査	3月4日(水)
7	追検査	3月11日(水)
8	合格発表	3月17日(火) 午前10時
9	第2次募集の出願の受付	3月21日(金) ～3月24日(月) 午後4時30分
10	第2次募集の合格発表	3月27日(木) まで

注 赤い文字の部分だけが道教委から発表になった日にちです。黒字は昨年のものであります。

<推薦及び連携型による選抜>

- | | | |
|---|-------------------|---------------------------|
| 1 | 出願者情報等のオンライン入力の受付 | 1月26日（金）～1月23日（木）正午 |
| 2 | 出願の受付 | 1月20日（月）～1月23日（木）正午 |
| 3 | 出願状況の発表 | 1月27日（月）午前10時 |
| 4 | 面接等 | 2月10日（火） |
| 5 | 合格内定の通知 | 2月18日（火）まで |
| 6 | 入学確約書の提出 | 2月19日（水）
～2月21日（金）午後4時 |
| 7 | 再出願の受付 | 2月19日（水）
～2月21日（金）午後4時 |
| 8 | 合格発表 | 3月17日（月）午前10時 |

注 赤い文字の部分だけが道教委から発表になった日にちです。黒字は昨年のものであります。

10月末の第2回 進路説明会では、今回と内容は一部重複しますが、道教委の説明を受けて、より具体的に詳しく説明する予定です。

内容一覧 <以下のページに記載されている内容>

1 中学校卒業後の進路選択について

2 これからの進路日程

3 入学選抜

(1) 公立高等学校の入試

①一般入試選抜

- 1、学区と学区外就学制限について
- 2、出願できる学科
- 3、出願変更の範囲
- 4、学力検査
- 5、面接試験
- 6、合格発表
- 7、追加合格
- 8、第2次募集
- 9、合否の判定

②自己推薦入試選抜

- 1、自己推薦入試のある学科(公立)
- 2、自己推薦の要件(全日制)
- 3、定時制の自己推薦入試
- 4、自己推薦受検における注意
- 5、自己推薦の手続き

(2) 私立高等学校の入試

- 1、出願の手続き
- 2、合否の判定
- 3、出願方法（推薦・単願・専願・併願）
- 4、奨学生（特待生）制度

5、私立高校の推薦（中学校長推薦の場合）の手続き

6、私立高校の授業料無償化について

(3) その他の入試・就職

4 三者懇談は出願先決定の場となります

【公立高校の追検査について】

【北海道有朋高等学校の出願について】

5 【資料】

(1)昨年度の入試から

(2)学習点の計算方法(ランクの出し方)

(3)夏季休暇の過ごし方について

1 中学校卒業後の進路選択について

中学校生活は早いもので、3年生は、あと半年あまりで義務教育を終えることとなります。また、夏休み明け、9月からの学力A・B・Cを経て、いよいよ進路を決定しなければならない時期がやってきます。これまでに高校説明会、進路だより、本校ホームページや学活、教育相談など、あらゆる機会を通じて様々な進路情報をお伝えしてきましたが、進路決定に向けて、受検の基本的な事項や日程などを確認いただきたいと思います。

【中学校卒業後の進路には・・・】

- (1) 公立の全日制高等学校
- (2) 私立の全日制高等学校
- (3) 公立や私立の定時制・通信・単位制の高等学校
- (4) 高等専門学校（苫小牧工業高等専門学校等）
- (5) 専修学校・各種学校（札幌科学技術高等専門学校高等課程等）
- (6) 就職や家事手伝い などが、あります。

また、高等学校等への進学を希望する場合は、次のことも考えて進学先を決定してください。

自分の能力や適性・進学の目的・志望校の特徴・費用（学費・交通費・部活動費）・通学距離と時間

2 これからの進路日程 ※社会状況などの影響で日程が前後する場合がありますのでご了承ください。

10月	生徒と担任による教育相談（進路と生活の二者面談）を28日までの日程でおこないます。 生徒は担任との面談内容を持ち帰りますので、ご家庭でよく話し合ってください。基本は生徒と担任の二者面談をしますが、さらに綿密にご相談したい場合は三者懇談前に保護者を交えた面談もできますので、お申し出ください。	
日付	中学校・入試選抜の予定	ご家庭に関わる予定
10月28日 (月)まで	教育相談（生徒担任の二者談）	生徒の進路相談
10月30日 (木)	「進路説明会(学年懇談)」	■保護者向け進路説明会(樽川中体育館)

10月31日 (金)		■第3回進路希望調査用紙配布（最後の希望調査です）
11月	11月27日から三者懇談が始まります。三者懇談は「出願する学校を確認する場になります」 出願意思確認書などの配布は11月中旬ころの予定です。	
日付	中学校・入試選抜の予定	ご家庭に関わる予定
11月6日 (木)	学力テスト総合C実施	■第3回進路希望調査 提出×切
11/26まで 三者懇談前	10月実施の二者面談の内容を生徒から聞いて、 事前に確認したいことや相談、推薦出願に関する申し出 があれば、 担任にご相談ください 。日程を調整し、必要に応じて三者懇談前に面接をおこなうことができます。	
12月	昨年は12月6日から 公立高校願書のオンライン入力が可能でした。 中学校からの指示に合わせて入力を始めてください 。公立高校の出願は札幌市立高校（新川など）と同様にWEB出願になっています。入力前に各学級で紙に一度下書きし、内容を確認します。	
2026年（令和8年）		
1月	出願が早いひとは冬休み中に登校して出願の準備をしてもらいます。公立高校の願書は冬休み中に中学校で点検し出願に備えます。学年末テストは最終ランクに関わります。冬休みは受験と学年末テストのダブル対策が必要です。昨年は1月27日に公立高校の出願状況が発表されました。そこで予定通り受検するか、出願変更するか即決・即断が求められます。	

<p>2月</p>	<p>受検は公立推薦を皮切りに私立 AB 日程へと続いていきます。2月18日ころまでに公立推薦の合否（内定）もはっきりします。「もしも～だったら、次はどうするか」まで考えておかなければなりません。</p>
<p>3月</p>	<p>3月はいよいよ公立高校一般入試です。自分の願いを成就させられるかどうかはすべてこのときにかかっています。しかし、「もしも～のとき」を考えておかなければなりません。ここでも即断・即決を迫られます。</p>

3 入学選抜

(1) 公立高等学校の入試

- ①一般入試選抜 ※令和8年度の募集人員は11月下旬から12月上旬、
北海道教育委員会広報で発表

1、学区と学区外就学制限について

石狩学区に保護者の住所がある場合（石狩市に住所がある）

- ◆石狩学区内の高校に就学制限はありません。

通学区域規則2条

- ◆石狩学区から他学区（石狩管外）へは募集人員の10%の範囲内で就学可能です。 通学区域規則3条

※3間口（120人）以下の高校は募集人員の50%まで

- ◆ただし、札幌市立高校（旭丘・藻岩・平岸・清田・新川・啓北商業）は人員の20%までの制限があります。 札幌市通学区域規則

(例) A高校 定員300人 札幌市以外からの入学者60人まで。

札幌市内から330人、札幌市外から120人受検した場合450人の受検者となりますが、合格は、上位300人に入ることに加え、60人の20%枠にも入っている必要があります。つまり、20%の枠は札幌市外の受検者の優先枠とは異なりますのでご注意ください。

※全日制の場合は札幌市内が通学区域のため 20%の制限になりますが、

定時制（市立大通高校）は道内が通学区域のため制限はありません。

※公立高等学校配置計画案では藻岩と啓北商業は R9 年度に統合される予定です。

◆普通科以外の専門学科(工業・商業・理数・体育・家庭・看護・農業…
など)は他学区でも制限がありません。(100%)

通学区域規則 1 条 2

2、出願できる学科

原則として1つの高校の1つの学科に出願できます

普通科のみ設置の場合は第1希望のみ

◆ただし、第2希望として願書に記入できる場合があります

2つ以上の学科を設置している高校で、同一課程の他の学科を第2希望とするとき ※課程＝全日制・定時制のこと

例：札幌啓成高校→第一希望・全日制普通科／第二希望・全日制理数科

◆また、第3希望として記入できる場合があります

3つ以上の学科を設置している高校への出願で、第1、第2以外の同一課程の他の学科を第3希望とするとき

例：札幌国際情報高校→第1希望・普通科、第2希望・国際文化科、
第3希望・グローバルビジネス

札幌琴似工業高校→第1希望・電子機械科、第2希望・電気科、
第3希望・情報技術科

※出願者が普通科を第2希望または第3希望としたとき、保護者の住所が、石狩管内にない場合、通学規則3条が適用されます。

3、出願変更の範囲

1回のみ変更できます

道立高校から道立高校へは出願変更願を提出します。(道立から札幌市

立またはその逆、市町村立の高校への変更は、新たに検定料の準備と、
受検しなくなった分の還付届などの追加書類が必要になります)

※出願変更は第1希望の変更を想定している制度であるため、**第1志望を
変えずに第2、第3希望だけ変更をすることはできません。**

4、学力検査【令和8年3月4日(水)】 ※諸注意5分 解答時間50分

検査時間	9:20 10:15	10:35 11:30	11:50 12:45	13:35 14:30	14:50 15:45
教科	第1部 国語	第2部 数学	第3部 社会	第4部 理科	第5部 英語

※公立高校入試ではスマートフォンなどの電子機器は「学力検査の公正を損
なうもの」として持ち込みを禁止されていますのでご注意ください。

5、面接試験【令和8年3月5日(木)】 *面接の有無、個人・集団の別が
あります。

6、合格発表

令和8年3月17日(火) 10:00 Web掲載

7、追加合格

合格発表後、高校に欠員が生じた場合は追加合格になることがあります

令和7年3月18日(火) 9:30~16:30 の間に高校は、中学校へ通知し
ます(昨年の場合)

8、第2次募集

高校は定員割れの場合、第2次募集をおこなうことがあります

令和7年3月19日(水) 9:00に高校前掲示 ※Web掲載は同日
深夜になることがあります(昨年の場合)

9、 合否の判定 R7 年度一般入学者選抜実施要項から抜粋

- ・ 募集人員の70%程度は学力検査(入試点)と個人調査書の「各教科の評定」の記録(つまり学習点=中学校成績)を同等に取り扱い選抜を行うこと。
- ・ 募集人員の15%程度については、個人調査書の内容等を重視して、選抜を行うこと。
- ・ 募集人員の15%程度については、学力検査の成績を重視して、選抜を行うこと。

※個人調査書の内容と学力検査の成績の重みづけは各高校に委ねられています。学力重視だと、例えば札幌西は10:0 翔陽は6:4、個人調査書の内容等重視だと、札幌西は6:4 翔陽は9:1 となっています。他校は以下を参照してください。

https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/fs/1/1/8/6/3/6/6/2/_/R8jisshiyotei.pdf

②自己推薦入試選抜

自己推薦で出願できるのは原則、一つの高校の一つ学科に限られます。ただし、例外として農業・工業・商業・水産に関する学科の出願については同一課程の同一大学科内のほかの学科を第2希望とすることができます。

例：札幌工業高校、札幌琴似工業、札幌東商業はそれぞれ工業科・商業科が複数あるのでできる。

※第3希望の出願はできません。

1、 自己推薦入試のある学科(公立)

- ◆札幌国際情報高校の普通科
- ◆単位制の普通科 札幌手稲・札幌英藍など
- ◆その他の普通科 札幌北陵など
- ◆全日制の専門教育を主とする学科と総合学科

例として以下の高校の学科に出願できます

札幌国際情報高校 国際文化科・理数工学科・グローバルビジネス科

札幌東商業高校 流通経済科・国際経済科・会計ビジネス科・
情報処理科

札幌工業高校 電気科・機械科・建築科・土木科

琴似工業高校 電子機械科・電気科・情報技術科・環境化学科

石狩翔陽 総合学科

◆定時制の学科

※札幌市立の全日制高等学校には自己推薦出願できません

全日制札幌市立高校への自己推薦出願は、札幌市内に保護者の住所があることが条件です

(生活の拠点があることが前提。住民票の異動のみでは認められない)

普通科の推薦は、他学区（石狩以外）はできません

2、自己推薦の要件（全日制）

石狩学区（保護者の住所が存する学区）のみです。

高校は次のような生徒を望んでいます

【札幌北陵】 基本的な生活習慣が身に付いており次の両方を満たす生徒

- 1 大学進学等、将来の目的意識をしっかりと持ち、何事にも積極的で、絶えず向上しようとする熱意のある生徒
- 2 部活動や生徒会活動等にも積極的に取り組み、今後もリーダーシップを発揮し活躍できる生徒

【札幌手稲】 次のいずれかに該当する生徒

- 1 高い目的意識を持ち、大学進学等に向けた発展的な学習に取り組む学習意欲にあふれた生徒
- 2 スポーツ・芸術・生徒会活動等に積極的に取り組み、大学進学等に向けた学習との両立を図る活動意欲にあふれた生徒

上記以外の高校は

https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/fs/1/1/8/6/3/6/6/4/_/R8ukeirehoushin-zennichi.pdf を参照してください。

また、苦小牧高専などの高専も自己推薦入試になっています。出願や入試の日程は公立高校と異なるので、注意が必要です。

3、定時制の自己推薦入試

◆石狩管内では札幌東、札幌西、札幌北、札幌月寒、札幌琴似工業（電子機械・電気）などが実施します

自己推薦で出願できるのは原則、一つの高校の一つの学科に限られます。

ただし、出願しようとする高等学校に置かれている同一課程の同一大学科のほかの学科が、自己推薦の対象学科となっているときは第2志望とすることができます。

例：札幌琴似工業は2つの学科が対象になっているため第2志望が書ける

4、自己推薦受検における注意

◆自己推薦選抜は面接、個人調査書、自己推薦書、各高校が課すものによって選考されます。

◆一度出願すると、出願変更はできません。

◆合格内定となった者は、「入学確約書」を提出します。

◆万が一、不合格となった場合は、もう一度一般受検で再出願することができます。（内定を辞退して他校への再出願はできません）

5、自己推薦の手続き

◆自己推薦による出願を考えている場合は担任に相談の上、三者懇談までにお申し出ください。

※自己推薦書は生徒が「主体的に」取り組み自ら作成するものとされています。中学校では生徒の主体性を重んじて指導をおこないますが、保護者の皆さまも生徒がどのような作文を書いているかぜひ見ていただければと思います。

(2) 私立高等学校の入試

1、出願の手続き

◆どこの高校にも出願できますが、私立各高校は独自の合格判定基準を定めており、その基準を満たしていることが必要です。一般受験の場合、A日程、B日程あわせて2校の受験が可能です。

https://www.doshigaku.jp/pdf/r8_highschool_schedule.pdf を参照

◆私立高校は一度出願すると、出願変更はできません。

◆私立高校は、課程の中にコースを設けていますので、進学スタイルに応じてよく考えておく必要があります。

2、合否の判定

◆学力検査 3教科または、5教科の学力検査があります。

◆面接 推薦・専願・単願では必ず実施されます。一般受験は一部の高校で実施されます。

◆個人調査書 内容については公立高校と同じですが、欠席日数を要件にする場合が多く、3年間で20～30日以内とする学校が多いです。推薦受験の場合は必須条件になっている場合があります。

3、出願方法（推薦・単願・専願・併願）

◆私立高校のほとんどは推薦制度があります。ただし、高校から提示される要件は、出願する高校によって異なります。

※クラブ推薦については、私立高校の部活動顧問が実力を認め、かつ、事前協議が必要

※札幌第一高校は自己推薦の形式をとっています。近年、自己推薦の私立高校が圧倒的に増えています。

- ◆出願日程、試験日は学校によって違います。
- ◆単願受験とは、その私立高校しか受験しないことを条件に一般受験者より有利な基準で受験が可能な場合があり、私立高校が独自の制度を設けています。
- ◆専願受験とは、公立高校も受検してよいが、その私立高校に合格した場合は、必ず入学することを条件にするもので、一般受験者より有利な基準で受験が可能な場合があります。
- ◆併願とは、複数の私立高校または公立高校を受験するもので、すべて一般入試で受験することをいいます。

4、奨学生（特待生）制度

- ◆奨学生（特待生）制度は、公立高校にはない制度で、一般に「学力特待」と「スポーツ・特別活動特待」に分けられます。

「学力特待」は入試得点、ランクによって、「スポーツ・特別活動特待」は大会出場実績などによって、入学金や授業料免除などの特典が受けられます。

5、私立高校の推薦（中学校長推薦の場合）の手続き

- ◆本人および保護者の一致した申し出と担任との事前相談を通して、中学校の推薦委員会で検討します。

（三者懇談の日程より前に、必ず担任に相談してください。※推薦申請書（作文）などの準備期間が必要なためです。）

- ◆高校が求める推薦の要件を満たしており、中学校の学習状況・生活状況を総合的に検討したうえで、樽川中学校の推薦にふさわしい生徒を中学校長が推薦します。

特に生活行動面（素行・服装・頭髪などの日常面）に問題点がある場合は推薦できません

(生活指導の対象となったことがある、学習課題や提出物の未提出・遅延が多い、欠席・遅刻・早退が多いなども検討の要素となります。)

1、 推薦の基準

(1) 共通項目 (学力・クラブ推薦)

- ① 当該希望高等学校あるいは、当該学科に出願する動機及び理由が明確であること。
- ② 当該希望高等学校あるいは、当該学科に対する適正・関心及び意欲を、持っていること。
- ③ 生活・行動に問題がなく、望ましい生活・学習態度であること。
- ④ 高等学校進学後も3年間、積極的に学習や生活に取り組める見込みがあること。
- ⑤ 学習点が高等学校の示す基準を満たしていること。
- ⑥ 各校より提示されている諸条件を満たしていること。

(2) スポーツや特技に秀でた生徒について私立高等学校から出願の要請があった場合

- ① スポーツや特技を卒業まで続ける強い意志をもっていること。
- ② スポーツや特技と学習をしっかりと両立できること。
- ③ 提示されている諸条件を満たしていること。

2、 重視すること

- ① 学習意欲があり、授業態度が良好であること。
- ② 校内外の生活・行動(服装や頭髪などを含めて)に問題がないこと。
- ③ 怠惰による欠席や遅刻、早退がないこと。
- ④ 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動などに積極的に参加し、自他の向上のために努力していること。

6、私立高校の授業料無償化について

7月24日現在、私立高校の授業料無償化については決定の通知や報道がなされていません。ただ、無償化が実現した場合、授業料とは別に諸経費は納める必要があります。また、修学旅行の積み立てなども必要となります。これまで特待制度では、入学金免除、授業料全額免除などといった内容がみられましたが、授業料無償化になると、入学金免除、就学給付金月1万円を3年間などと変わってきます。私立高校ごとに違いが出る場所ですので、今後の募集要項などをご確認ください。

(3) その他の入試・就職

北海道立高等学校・札幌市立高等学校・私立高等学校以外の入試については日程や試験内容が異なりますのでご相談ください。

1、高等専門学校

◆国立工業高等専門学校(5年制)

苫小牧高専(創造工学科)

苫小牧のほか、旭川・函館・釧路に設置されています。

2、定時制高校(通常は夕方から登校し4年間で卒業)

◆定時制の普通科
札幌南・札幌北・札幌東・千歳・江別
市立札幌大通高等学校(午前・午後・夜間)

◆定時制の職業科
札幌工業・札幌琴似工業など

3、単位制、通信制高等学校

(単位制は卒業に必要な授業を選び時間割を自分で組みます。通信制は自宅で学習しレポートを提出します。決められた日数を登校します。)

◆単位制
北海道有朋高等学校(単位制による定時制)

◆通信制
北海道有朋高等学校
クラーク記念国際高等学校・星槎国際高等学校
校・北海道芸術高等学校・札幌自由が丘学園

三和高等学校・飛鳥未来高等学校・飛鳥未来
きずな高等学校・飛鳥未来きぼう高等学校・
NHK学園高等学校・青森山田高等学校通信
制課程・とわの森三愛高等学校通信制課程
など多数（有朋を除きすべて私立）

4、専修学校・各種学校

- ・苫小牧高等商業学校

技能連携協力校です。北海道有朋通信制と連携して、商業系の高等教育を行います。ダブルスクールともいわれ、技能は学校で、高卒資格は通信で取ります。

- ・札幌科学技術専門学校高等課程 総合技術科

5、陸上自衛隊高等工科大学

※陸上自衛隊高等工科大学の一般試験は志願者自ら願書を出すこととなります。地域事務所の説明会に参加して出願について説明を受けてください。

6、就職

- ・縁故就職

親戚・知人などの紹介で就職する場合があります。公共職業安定所（ハローワーク）の扱いと違い、採用条件などを十分に考慮する必要があります。この場合でも公共職業安定所（ハローワーク）へ報告しなければなりません。

- ・一般就職

公共職業安定所（ハローワーク）の求人票により、職業先を探します。中卒の募集は大変少ない上に、条件や職種も制約がありますので、この場合はできるだけ早く相談してください。

4 三者懇談は出願先決定の場となります

三者懇談は、進路の最終決定をする場となります。懇談当日は「出願意思確認書」を提出していただきます。

【公立高校の追検査について】

受検当日に新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等の罹患により本検査を受検できない生徒は、申し出により、追検査を受けることができます。

追検査の対象者は、次の者である。

一般入学者選抜に出願し、学力検査（定時制の課程における面接を含む。以下「本検査」という。）を、次の各項のいずれかにより受検できない者。

なお、本検査を一部でも受検した者は、原則として、追検査の対象とならない。

ア 学校保健安全法（昭和33年法律第56号）第19条で出席停止の扱いが定められている感染症により、本検査を受検できない者

イ その他やむを得ない事情により、本検査を受検できない者

【北海道有朋高等学校の出願について】

（他の道立・札幌市立高等学校とは日程等が異なります）

単位制による定時制の課程

- ・ 普通科
- ・ 事務情報科

☆自己推薦による入学者選抜（日程はすべて昨年のもの）

出願者情報等のオンライン入力の受付

1 2月6日（金）～1月23日（木） 12：00

出願期間 1月20日（月）～1月23日（木） 12：00まで

面接 2月10日（月）

内定通知 2月18日（火）

確約書の提出 2月19日（水）～2月21日（金）午後4時（中学校の〆切は19日です）

再出願 合格内定にならなかった場合は、北海道有朋高等学校単位制による定時制の課程、及び他の高等学校の入学者選抜へ再出願できます。ただし、面接を欠席したり、内定後の確約書を提出しなかったりした場合は再出願できません。

☆一般入学者選抜

出願期間 3月10日(月)～3月18日(火) 16:30まで
(18日は16:00まで)

作文および面接 3月24日(月)

合格発表 3月28日(金) 10:00 高校のウェブページに掲載

通信制の課程

普通科

出願期間 2月14日(金)～3月19日(水) 16:30
(19日は15:00まで)

合格発表 3月28日(金) 本人へ通知

※北海道有朋高等学校は、他の道立高等学校・市町村立高等学校と二重出願できません。また、通信制と単位制一般受検の二重出願はできません。

5【資料】

(1)昨年度の入試から

入試結果 一昨年(R5年度)入試 228.6点
去年(R6年度)入試 212.9点
今年(R7年度)入試 244.8点(+31.9点)

※R7年度では国語・社会・英語の平均点が各10点前後上がり、数学・理科はほぼ変わりませんでした。

石狩市内二校について

石狩南 (R6年度)1.3倍 → (R7年度)1.2倍

合格者平均Dランク 239 270点

石狩翔陽(R6年度)1.3倍 → (R7年度)1.1倍

合格者平均Gランク190 198点

自己推薦合格平均Fランク205

(自己推薦受検151名 内定99名)

※石狩市内二校については「北海道高校ガイドブック」より抜粋

(2)学習点の計算方法(ランクの出し方)

①各学年の最終評定9科目をすべて足します。→9~45点

②1・2年生はそれを2倍、3年生は3倍します。

→1年・2年はそれぞれ18~90点 3年は27~135点

③各学年の②で計算したものを合計します。

→63 (18+18+27) ~ 315 (90+90+135)

④20点刻みでAランクからMランクになります。

Aランク 315~296 (オール5=315)

Dランク 255~236 (オール4=252)

Gランク 195~176 (オール3=186)

Jランク 135~116 (オール2=126)

Mランク 75~63 (オール1=63)

(3)夏季休暇の過ごし方について

- ・進路を決めるまでに残された最後の長期休暇なので、前期期末テストや学力ABCを見越しながら、計画性をもって学習に向かうことが大切です。
- ・約30日を前後半などに区切り、教科書中心に振り返ったり基礎問題に取り組んだりする時期と、実戦問題・過去問に取り組む時期に分けてみるもの良いでしょう。
- ・苦手教科は問題ばかり解くよりも、この機会にしっかりと教科書に立ち返り、復習して問題→間違ったところを復習して解きなおし→先に進むけれど、もう一度身についたか同じ問題に挑戦、というよ

うに反復練習が大切です。

- ・一日を分けて、午前や午後は受験勉強、夕食後は期末対策など変化がある方が良いでしょう。(もちろん休憩をバランスよく)
- ・塾や講習会がある人は、予習復習がいると思いますが、自分なりの学習も大切です。弱点の補強などがそれにあたります。
- ・全道規模で行われる模擬試験はぜひ受けておくと良いでしょう。受験者数が多いので、今現在の自分の実力・位置を把握できます。また、弱点にも気づくことができ、今後の学習計画に役立てることができます。